

# SK8-70 組立説明書

組み立てる前に、必ずお読みください

**組立てる前に** 説明書をよく読んだ後、順序に従って作業を進めて下さい。

- 梱包数は7梱包です。 ※部品表を見て部材の有無を確認しましょう。
- 半ブロックを9個用意して下さい。 ※本製品には、含まれておりません。
- 半ブロックは、建材店・ホームセンターなどでお求めになれます。
- オプション（別売）の欄板・欄柱セットで欄板を増やすことができます。
- 粉塵に備えて、鍵の刻印番号を控えておいて下さい。

**組立て時のご注意** つぎのことに気を付けて、安全に作業して下さい。

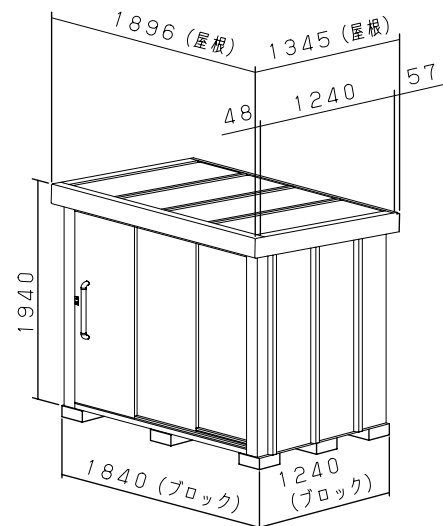
- 部材は全て鋼製ですので、手袋・長袖シャツなど必ず保護具の着用して下さい。  
※部材の角などで、ケガをします。
- お客様ご自身で組立てをされる場合は、安全の為2人以上で行って下さい。  
※1人で無理をすると、部材が倒れたり、落下してケガをします。
- 強風の日は、施工しないで下さい。  
※部材が飛散したり、倒れてケガをします。
- ボルト・ナットは、余分に入っているものがあります。
- **ナット不要** と書いてある箇所に使用するとナットが不足します。

**組立て終了後**

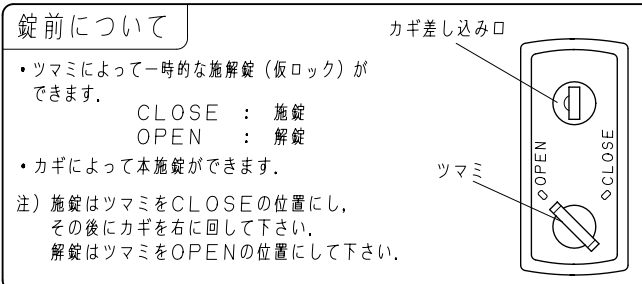
- ボルト・金具類の付け忘れやゆるみがないか確認して下さい。  
※強度が弱くなり、強風・雪などで倒壊します。
- 物置の転倒防止のためアンカー工事を必ず行なって下さい。  
また、作業終了後すぐに収納物を入れて下さい。  
※強風により転倒します。

**設置場所のご注意** つぎのような場所への設置は、しないで下さい。

- 家屋などの建造物から雨や雪などが落ちてくる場所。  
※物置の変形・破損により、雨漏りの原因になった。  
収納物に被害を与えます。
- 屋根・屋上・崖の淵など、安全の確保ができない場所。  
※強風により、転落・落下の危険があります。



室内寸法：間口 1770mm 耐荷重  
奥行 1065mm 屋根：980N/m<sup>2</sup> (100kg/f)  
高さ 1780mm ※積雪約50cmに相当  
開口寸法：間口 1010mm 床板：2940N/m<sup>2</sup> (300kg/f)  
高さ 1710mm



## 部品表

梱包	符号	部品名	数量
共通柱	③	後コーナーパネル	2
	④	前柱 左	1
	⑤	前柱 右	1
70・180 パネル	⑥	標準パネル	8
土台A (一般地)	①-①	土台前 (下レール)	1
	①-⑤	土台前 (前パネル固定)	1
	①-②	土台後	1
	①-④	根太	1
	⑩	後ランマ	1
	⑪	前ランマ	1
	⑭	胴縁後	1
	⑯	鼻隠し後	1
	⑰	鼻隠し前	1
	⑳	前パネル固定	1
		引手	1
		アンカープレート	1
		部品袋	1

梱包	符号	部品名	数量
土台B (一般地)	①-③	土台横 左	1
	①-③	土台横 右	1
	⑦	横ランマ取付アングル	2
	⑧	横ランマ 左	1
	⑨	横ランマ 右	1
	⑮	胴縁横	2
70型 床板	⑳	屋根押え	3
	㉑	妻板 左	1
50・70 共通扉	㉒	妻板 右	1
	㉓-①	床板	9
	㉓-②	目地材	1
屋根	㉔	波板	4
	③⑩	前パネル	1
	③⑪	後扉	1
	③⑫	前扉	1
	③⑬	戸車金具	2
	③⑭	扉ガイド	1
	③⑮	扉ストッパー	2

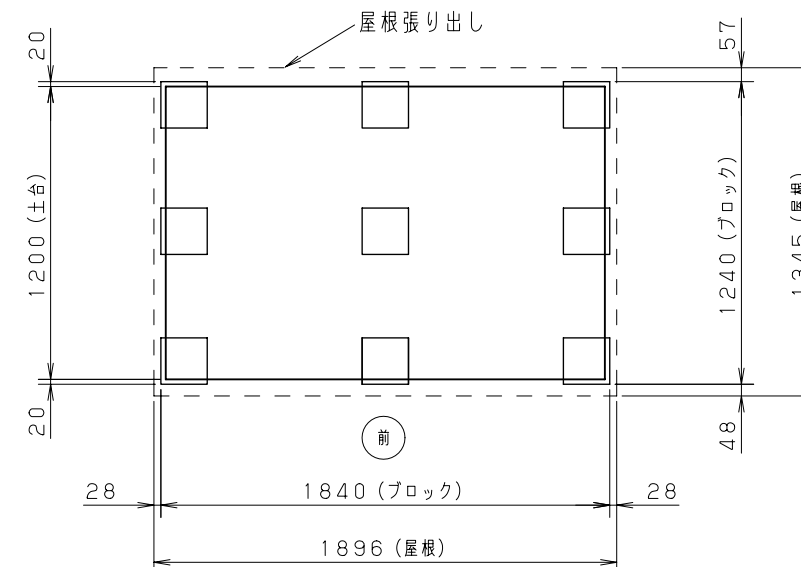
材質

本体：スチール  
引手：アルミ

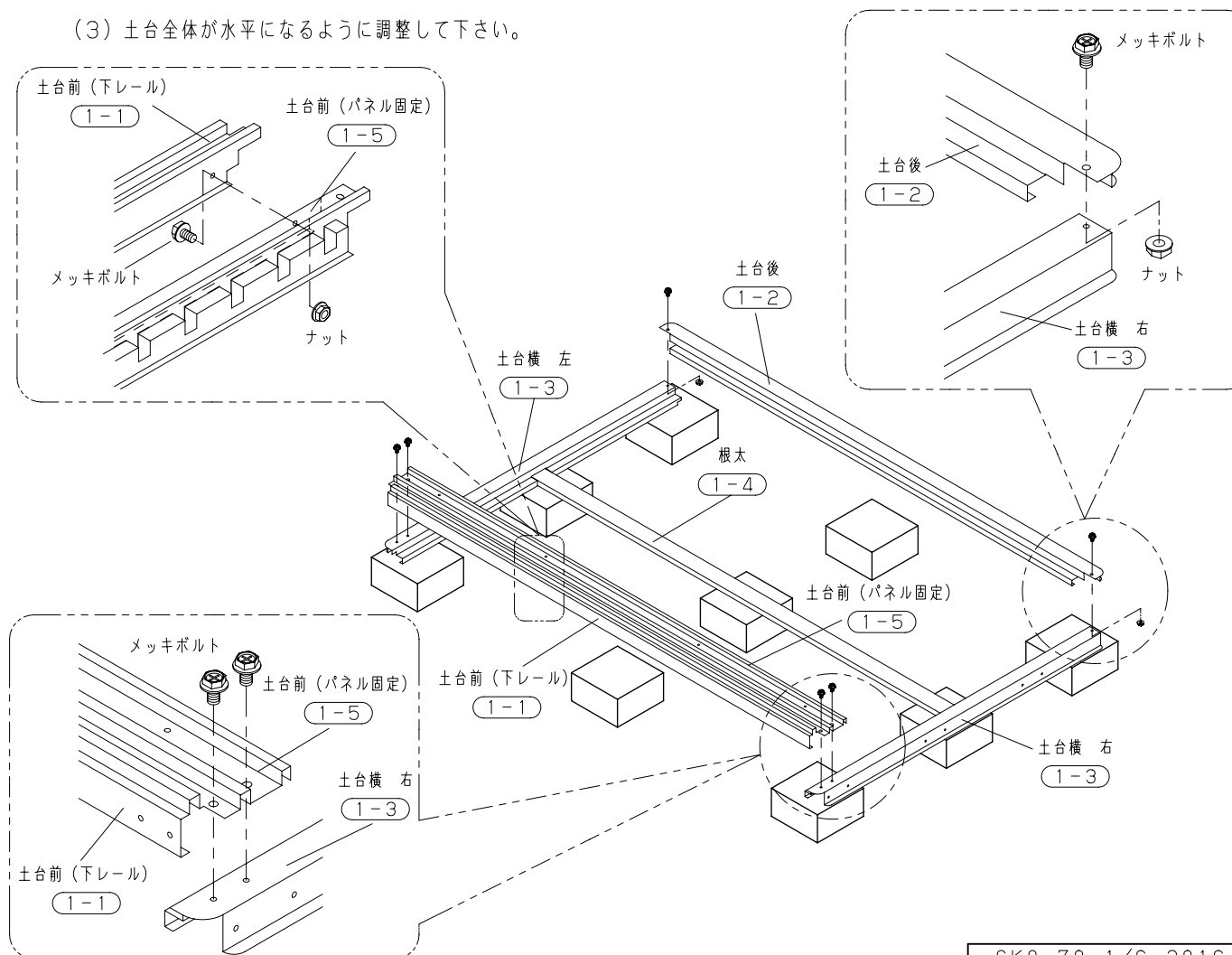
戸車・扉振止め（扉下部）・引手取付具：プラスチック

部品袋				
トラスビス (短)	10mm	85	連動コマ 取付具	1
トラスビス (長)	16mm	5	前ランマ 固定具	2
トラスビス (黒)	10mm	13	母屋金具	2
メッキボルト		41	母屋受け 小	2
高さ調整 ボルト	30mm	4	水止め キャップ	1
M6ナット		62	プラス ドライバー	1
スピードナット		13	ボックス ドライバー	1
スリットワッシャー 付きナット		9	板スパナ	1
引手取付具		2	水準器	1
M6x12ビス (W+SW付き)		2	注意 ステッカー	1
錠前		1	組立説明書	1
振れ止め		4	取扱説明書	1
戸車		4	保証書	1
連動用 コマ		1	アンカー 説明書	1
Oリング		1	標準パネル 注意説明書	1

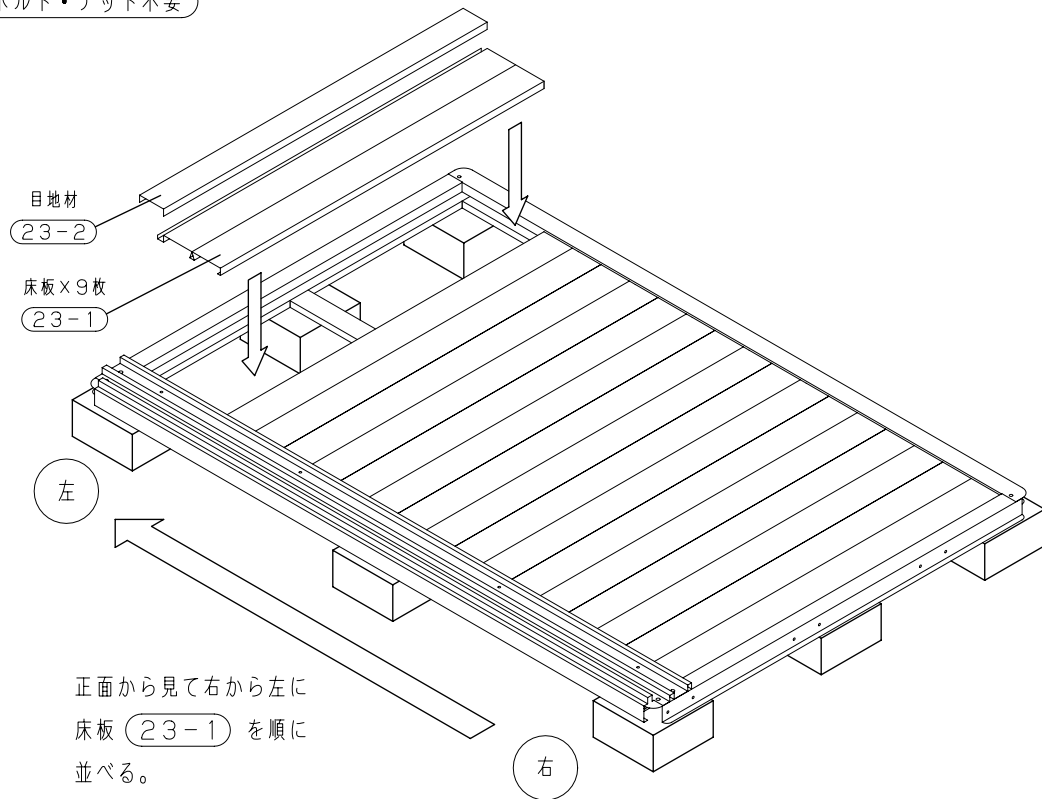
- (1) 地ならしをして十分に地固めして下さい。  
※不十分だと後で組立がしにくくなります。
- (2) コンクリートブロックを9コ並べる。



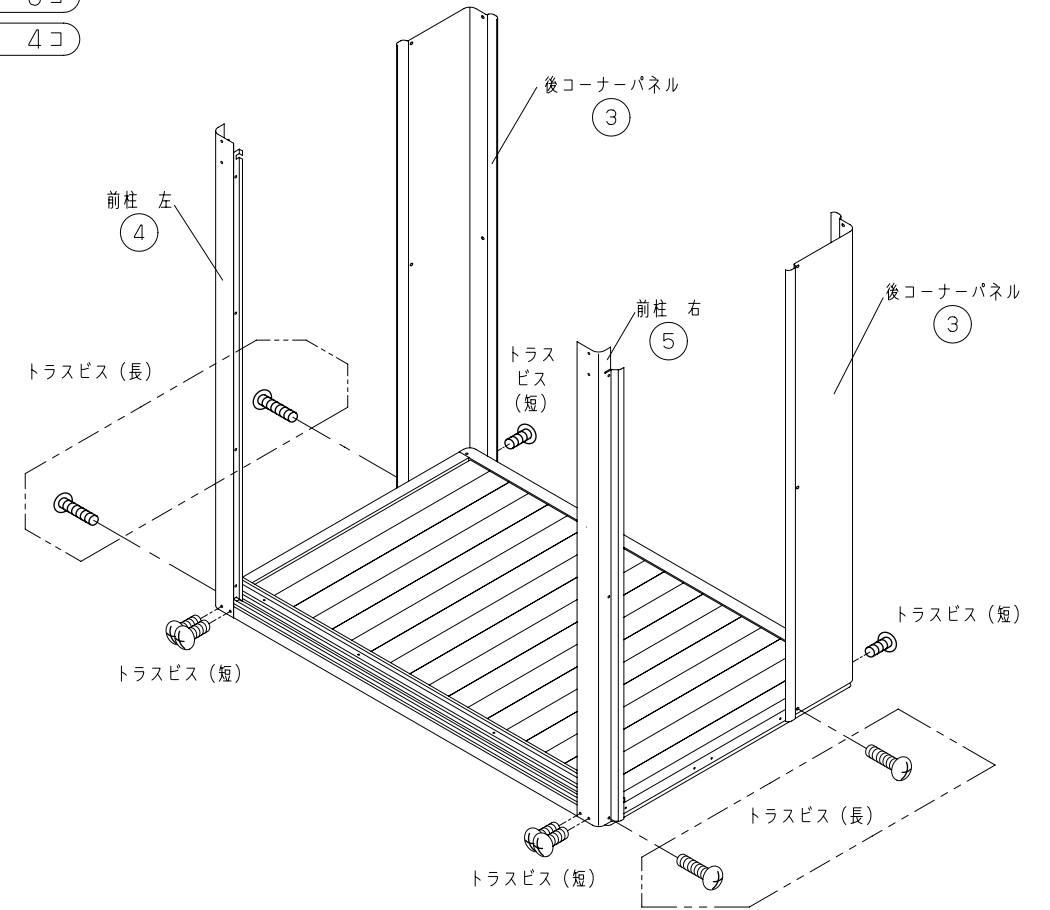
- (1) 土台前 (レール) ①-①、土台前 (パネル固定) ①-⑤ で、土台前を作る。  
メッキボルト・ナット 各3コ
- (2) 土台前 ①-① ①-⑤、土台後 ①-②、土台横 左/右 ①-③、根太 ①-④ で枠を作る。  
メッキボルト 6コ ナット 2コ  
※根太 ①-④ は、土台横 左/右 ①-③ の角穴に差し込んで下さい。  
※四隅が直角になるように調整して下さい。(対角の長さを等しくすれば直角が出るようになります。)
- (3) 土台全体が水平になるように調整して下さい。



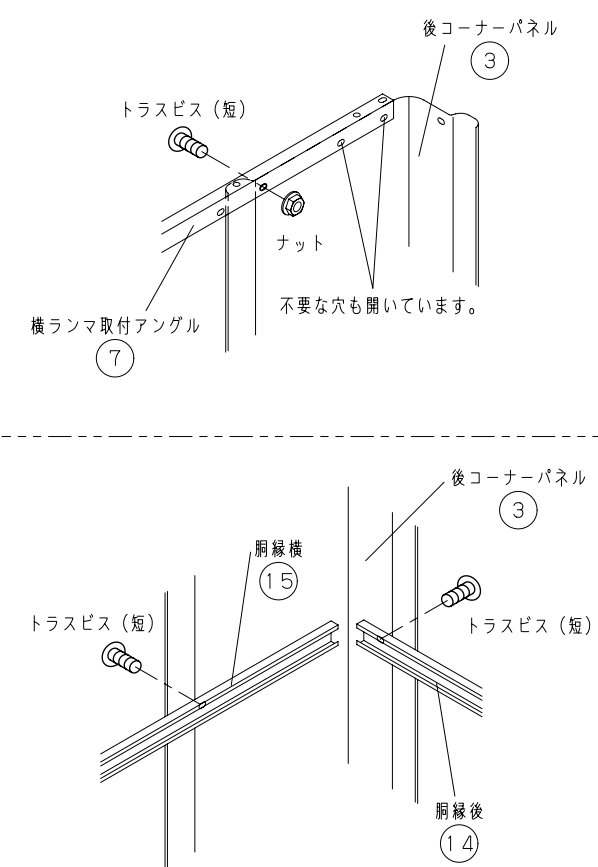
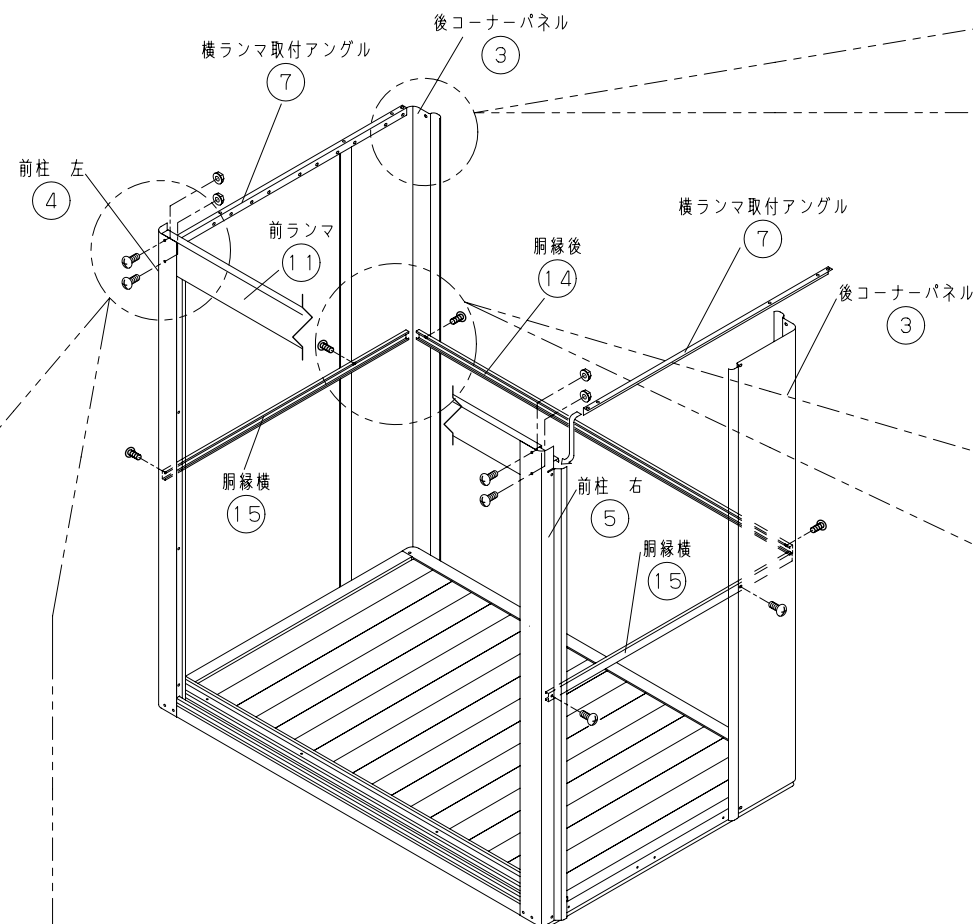
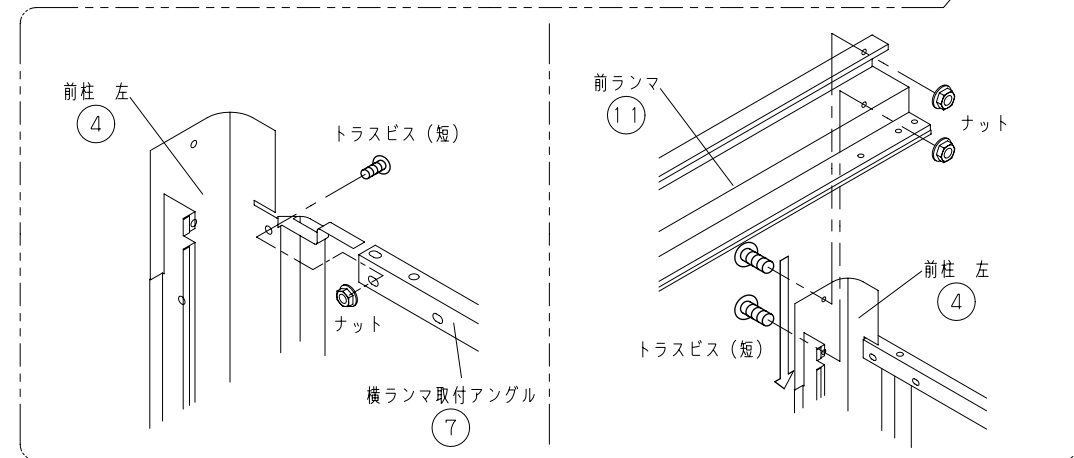
- 3 (1) 床板 (23-1) を土台の枠の中に9枚並べる。  
 (2) 最後に目地材 (23-2) をセットする。



- 4 (1) 前柱 左/右 (4) (5)、後コーナーパネル (3) をそれぞれ土台の四隅に取付ける。  
 (2) トラスビス (短) 6コ  
 (3) トラスビス (長) 4コ  
 (4) ナット 不要

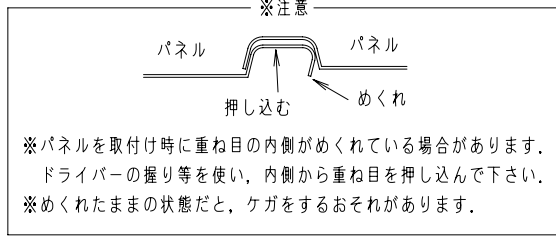
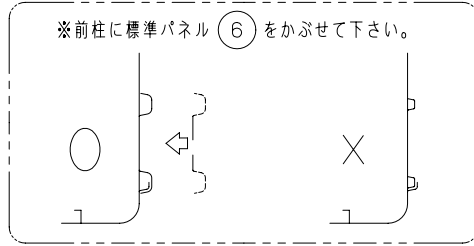
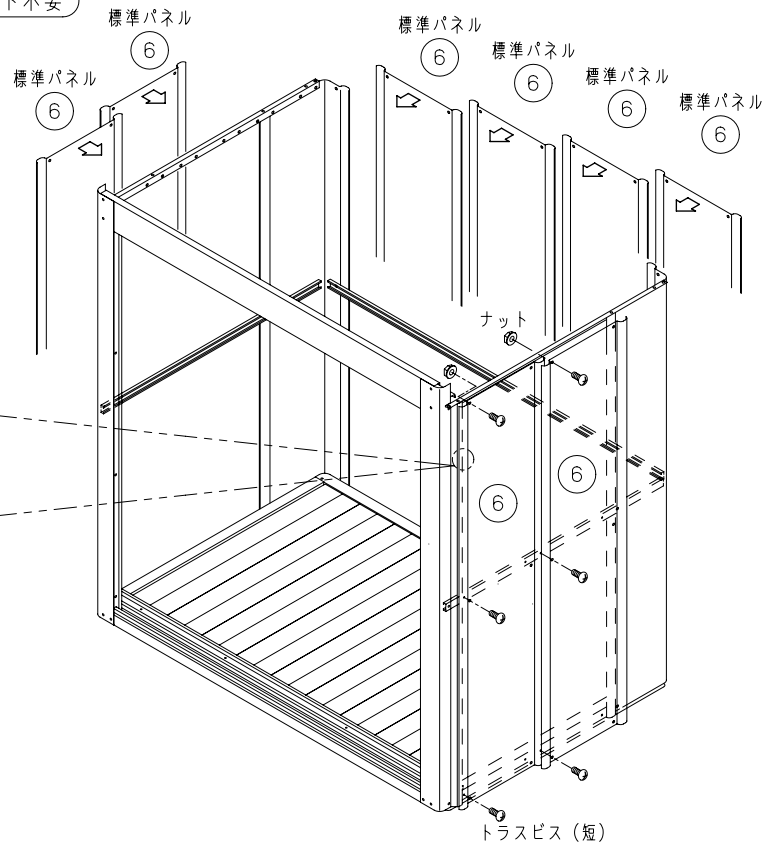


- 5 (1) 胴縁横 (15) を前柱 左 (4)、後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。  
 (2) 胴縁横 (15) を前柱 右 (5)、後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。  
 (3) 胴縁後 (14) を後コーナーパネル (3) の内側に取付け連結する。  
 (4) 横ランマ取付アングル (7) を前柱 左 (4)、後コーナーパネル (3) を連結する。  
 (5) 横ランマ取付アングル (7) を前柱 右 (5)、後コーナーパネル (3) を連結する。  
 (6) 前ランマ (11) を前柱 左/右 (4) (5) にある切り欠き差し込みそれぞれ取付ける。

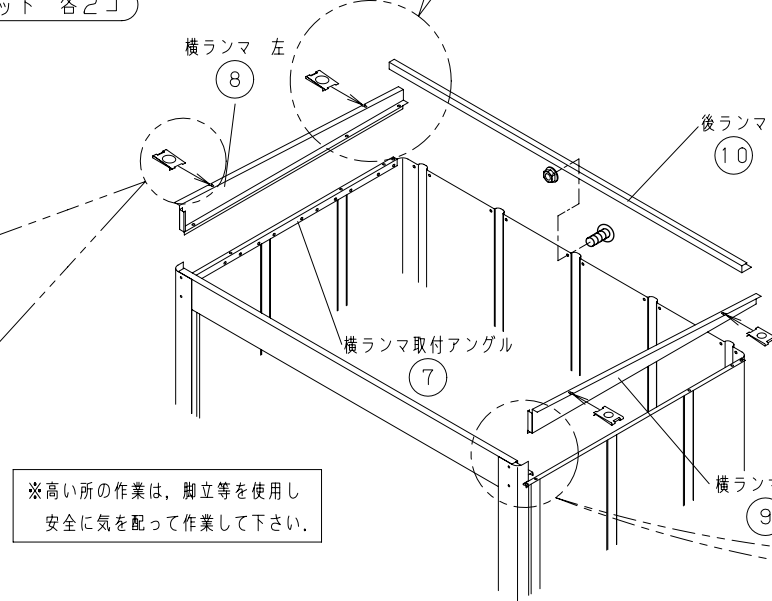
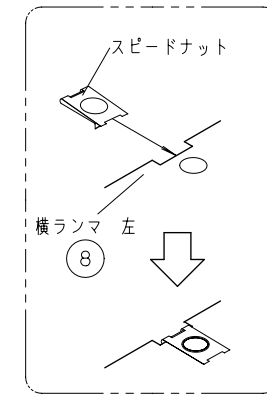


- 6 (1) 標準パネル⑥を8枚取付ける。  
 上段：トラスビス(短)・ナット 各8コ  
 中段：トラスビス(短) 16コ ナット不要  
 中段：トラスビス(短) 16コ ナット不要

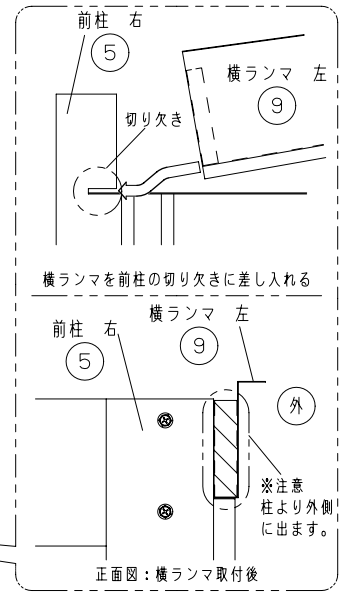
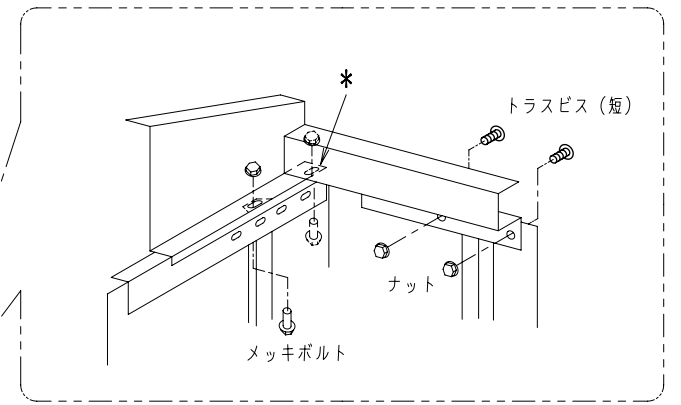
※2枚重ねて使わないこと。  
 ※各パネル共に凸と凸を重ねて取り付ける。  
 ※標準パネル⑥はピッタリ重なって梱包されています。  
 不足した場合は取付済みのものを確認して下さい。



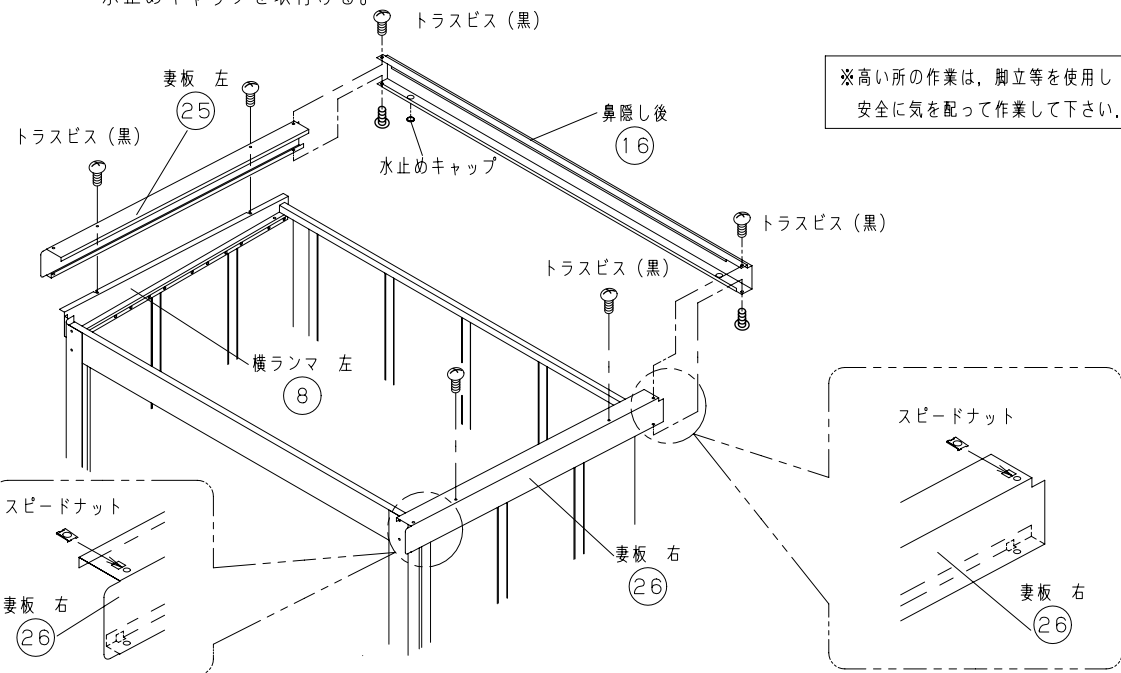
- 7 (1) 横ランマ 左/右⑧⑨の上部にスピードナットを差し込む。  
 (スピードナット 4コ)  
 (2) 横ランマ 左/右⑧⑨を横ランマ取付アングル⑦にかぶせるように取付、物置内部から固定する。  
 (メッキボルト・ナット 各4コ)  
 (3) 後ランマ⑩を後方パネル内側上部に取り付ける。  
 (トラスビス(短)・ナット 各10コ)  
 (4) 後ランマ⑩と横ランマ 左/右⑧⑨を後方外側より固定する。  
 (メッキボルト・ナット 各2コ)



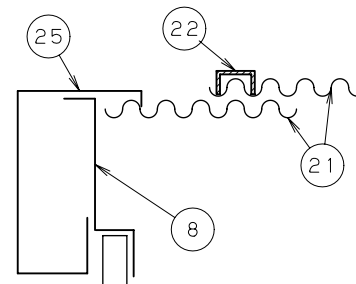
※高い所の作業は、脚立等を使用し安全に気を配って作業して下さい。



- 8 (1) 妻板 左/右②⑤⑥にスピードナットを取付ける。  
 (スピードナット 8コ)  
 (2) 妻板 左/右②⑤⑥を横ランマ 左/右⑧⑨に取付ける。  
 (トラスビス(黒) 4コ ナット不要)  
 (3) 鼻隠し後⑬を妻板 左/右②⑤⑥にかぶせるように取付ける。  
 (トラスビス(黒) 4コ ナット不要)  
 (4) 鼻隠し後⑬の底面両端にある水抜き穴の左右どちらかに水止めキャップを取付ける。



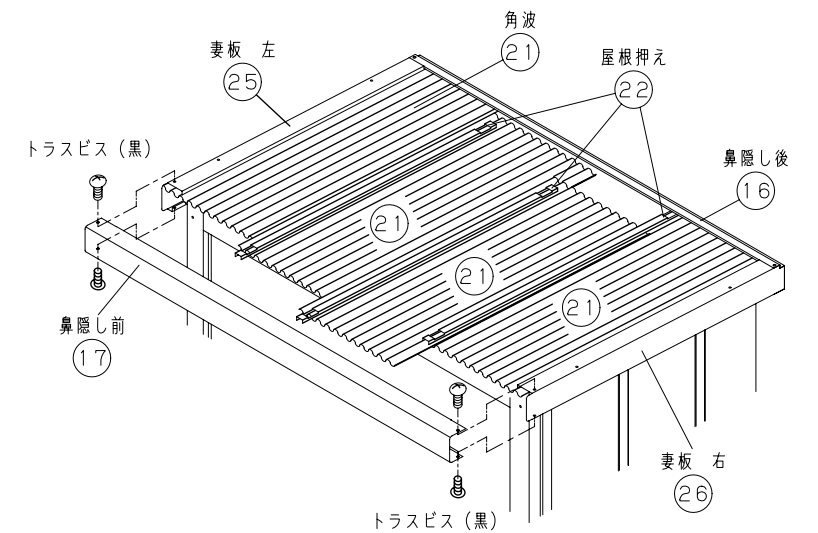
- 9 (1) 妻板左/右②⑤⑥に波板⑲を1~2山入れるように左右1枚ずつ前から差し込む。  
 <図A参照>  
 (2) 残りの波板⑲を重ねる。<図A参照>  
 ※重ねる際、波板同士を2山重なるように配置すること。  
 (3) 波板⑲の重ね目に屋根押え⑲を重ね、鼻隠し後に⑲前から差し込む。  
 <図A参照>  
 (4) 鼻隠し前⑲を正面から波板端部に重ねる様にセットし、出来るだけ下に押し込みながらビスを締めつける。  
 (トラスビス(黒) 4コ ナット不要)



図A：屋根端部詳細

屋根の前方が不揃いになって⑲が取付けられない場合は手順⑲の直角又は水平がでないのが原因です。土台を調整直して下さい。

※高い所の作業は、脚立等を使用し安全に気を配って作業して下さい。



1 0 (1) 母屋受け 小に母屋金具を取り付ける。(2セット)

メッキボルト・ナット 各2コ

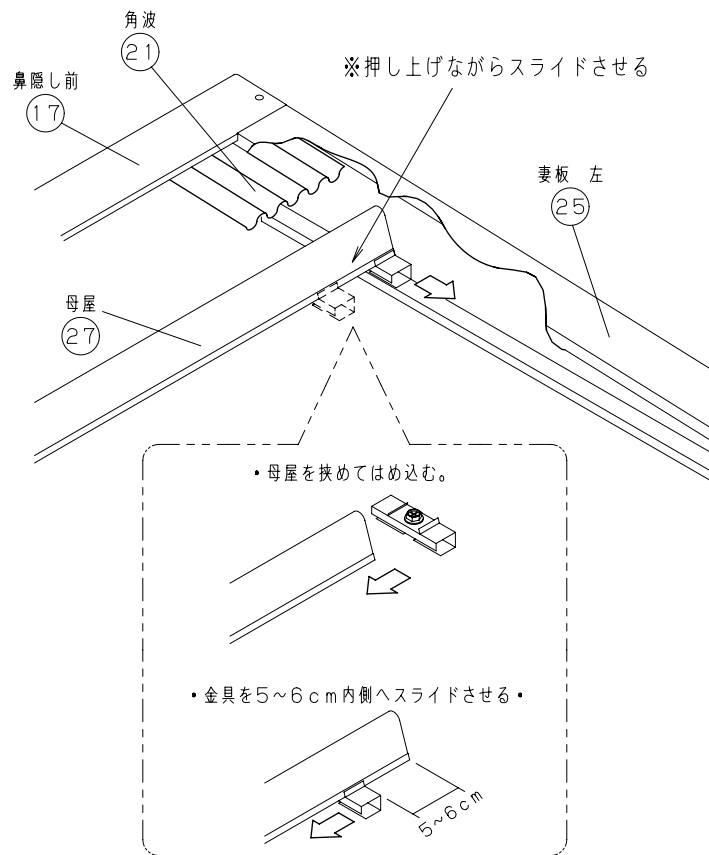
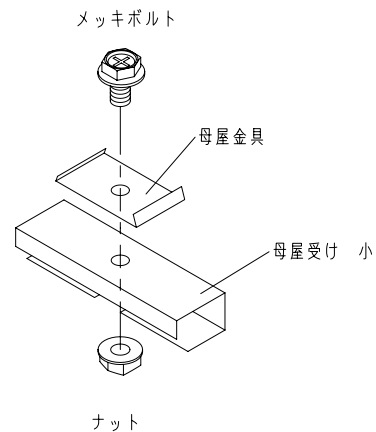
(2) 母屋(27)の両端に(1)で作成した部品をはめ込む。  
※母屋のVを手で挟めて金具をはめ込み、  
5~6cm内側へスライドさせる。

ボルト・ナット不要

(3) 母屋(27)を屋根裏の前側にセットし、母屋(27)で屋根を  
押し上げながら金具を両端にスライドさせる。  
※突き当たるまで確実に横ランマの上に載せて下さい。

ボルト・ナット不要

(4) 母屋全体を置く方向へ押しながら、  
屋根を押えていく。



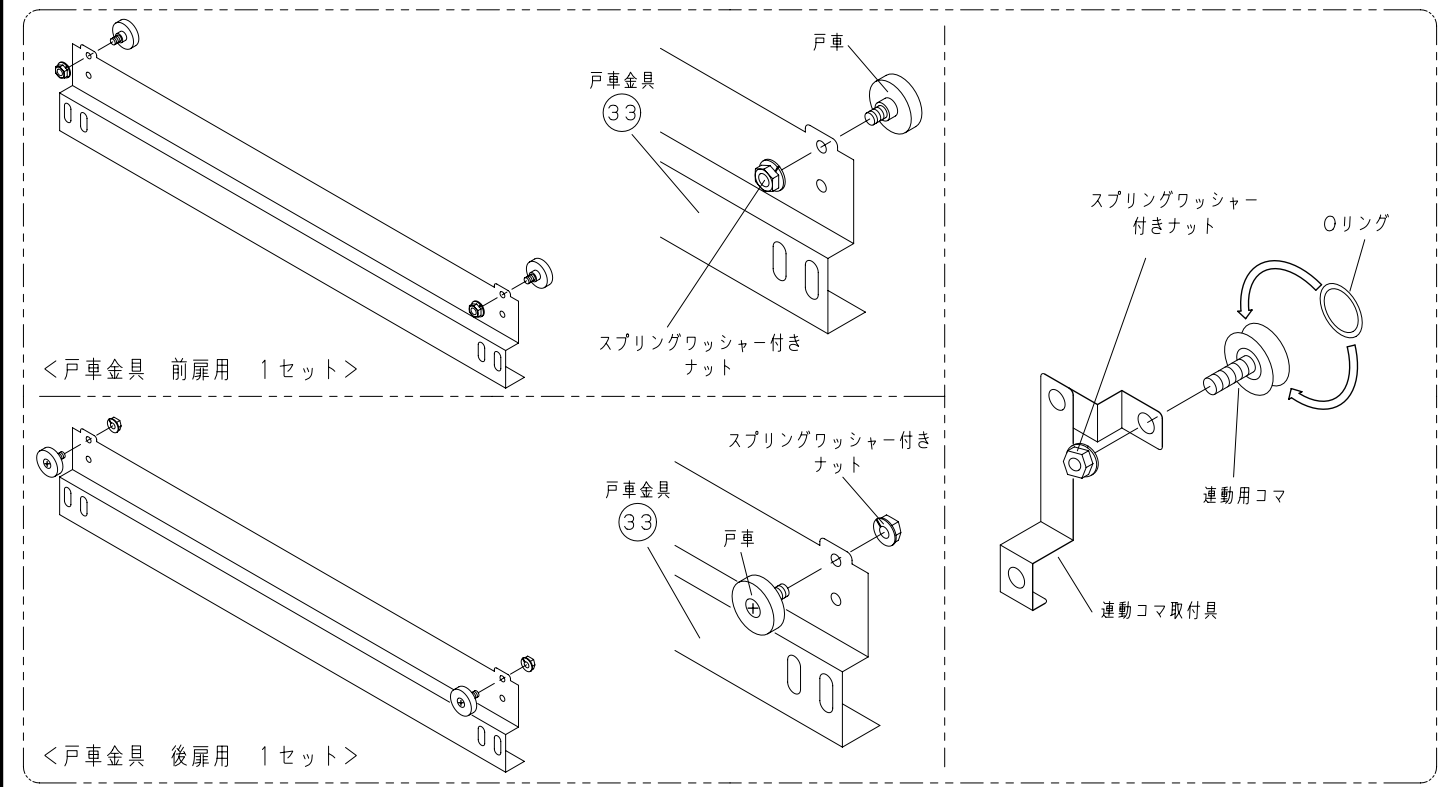
1 1 (1) 戸車金具(33)にそれぞれ戸車を取付ける。

※前扉用、後扉用それぞれ1セットずつ用意する。

ボルト不要 スプリングワッシャー付きナット 4コ

(2) 連動用コマにOリングをはめ、それを連動コマ取付金具に取り付ける。

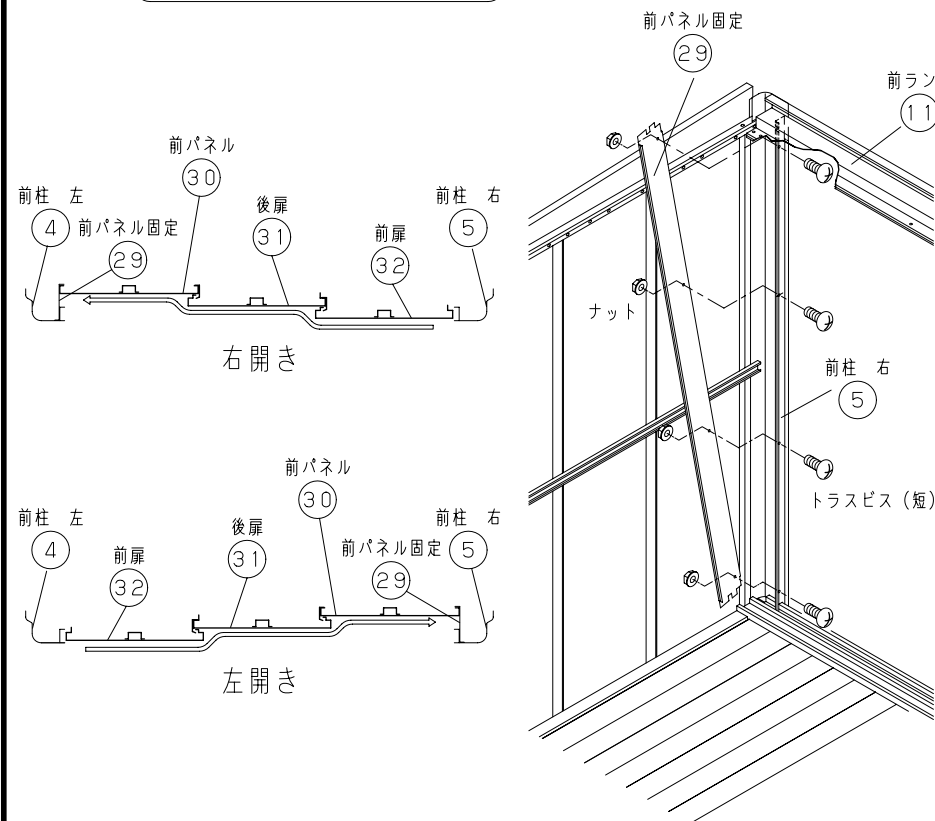
ボルト不要 スプリングワッシャー付きナット 1コ



1 2 ☆扉の右開き/左開きを選択して下さい。(本図は左開きで説明しています)

(1) 前パネル固定(29)を前柱 右(5)に取付ける。

トラスビス(短)・ナット 各4コ

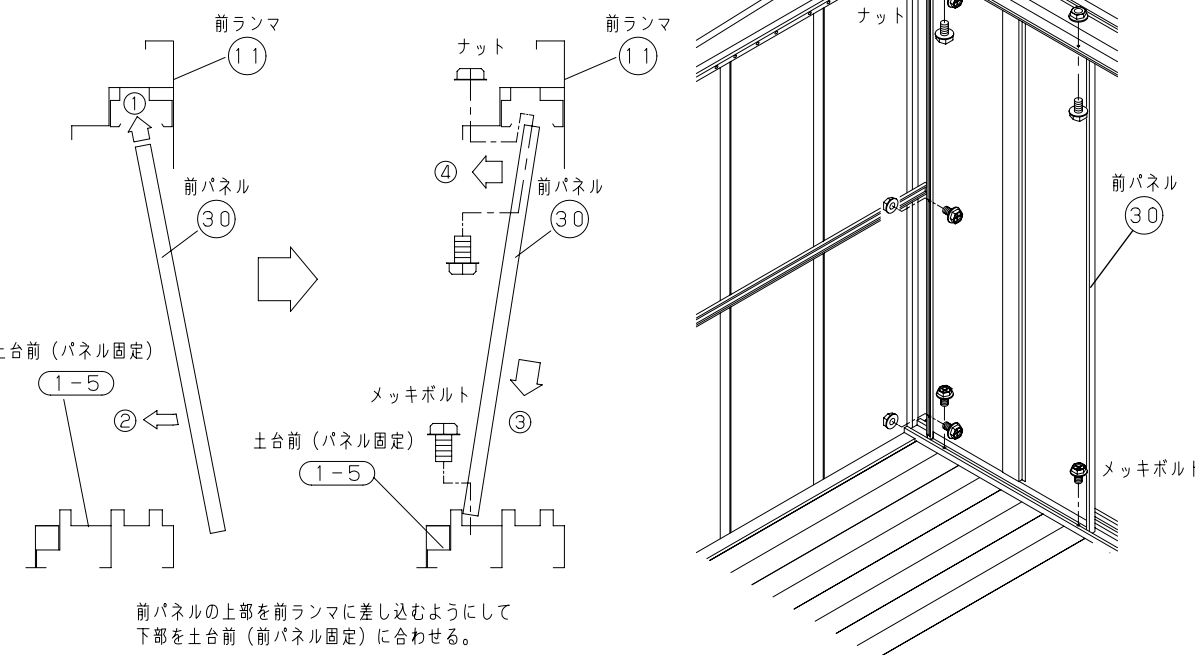


(2) 前パネル(30)を前パネル固定(29)、前ランマ(11)、  
土台前(パネル固定) (1-5) に取付ける。

前パネル固定: メッキボルト・ナット 各3コ

前ランマ: メッキボルト・ナット 各2コ

土台前: メッキボルト 2コ ナット不要

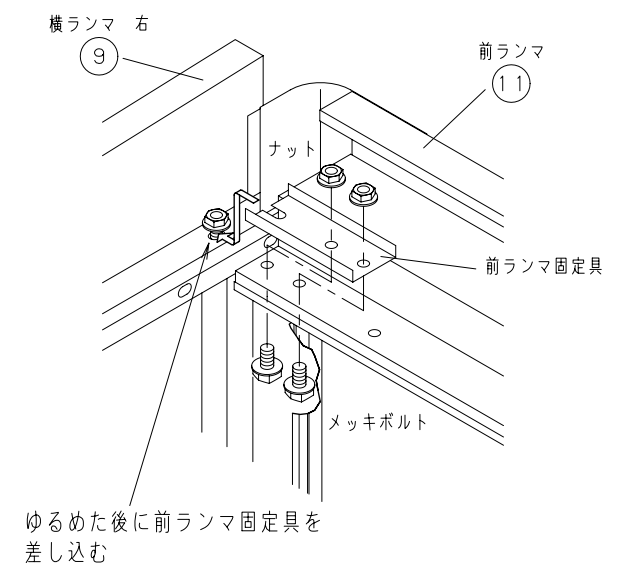


前パネルの上部を前ランマに差し込むようにして  
下部を土台前(前パネル固定)に合わせる。

(3) 前ランマ固定具を前ランマ(11)と横ランマ 左/右(8)(9)に  
物置内部から取り付ける。

横ランマはボルト・ナットを一度ゆるめます。

メッキボルト・ナット 各4コ



ゆるめた後に前ランマ固定具を  
差し込む

1 3 本図は左開き  
扉の上下方向に注意

- (1) 後扉(31)の下部に振れ止めを取付ける。  
 ※振れ止めは、パチンと音がするまで押し込んで下さい。  
 ※右開きの場合は、扉の上下が逆になります。

ボルト・ナット不要

- (2) 後扉(31)を本体に取付ける。  
 後扉上部を前ランマレールの間に差し込み、後扉下部の  
 切り欠きを土台レールの内側に差し込むように合わせる。

ボルト・ナット不要

- (3) 戸車金具(後扉用)(33)を前ランマ(11)のレール(内側)  
 にのせ、後扉(31)に取付けた後に扉の高さ調整をする。

メッキボルト 4コ ナット不要

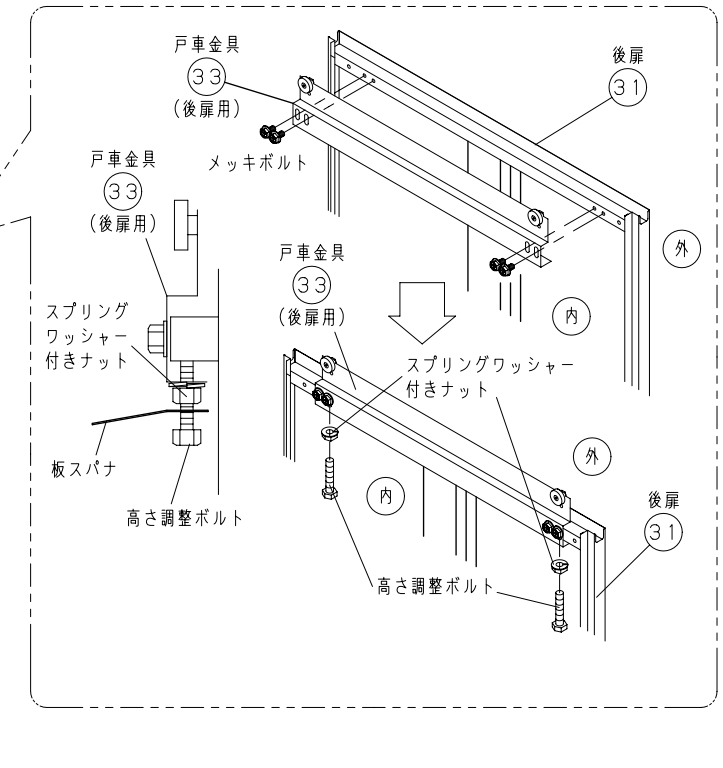
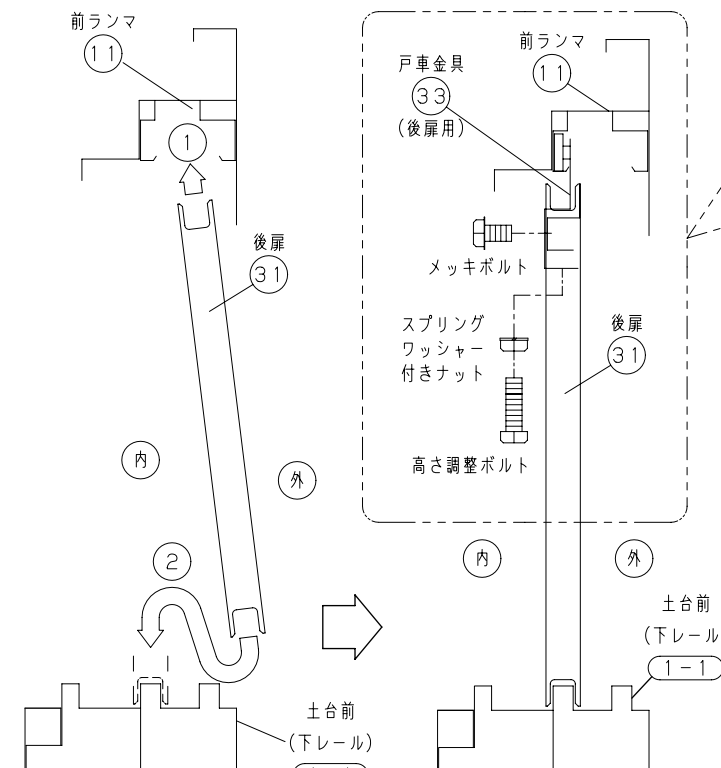
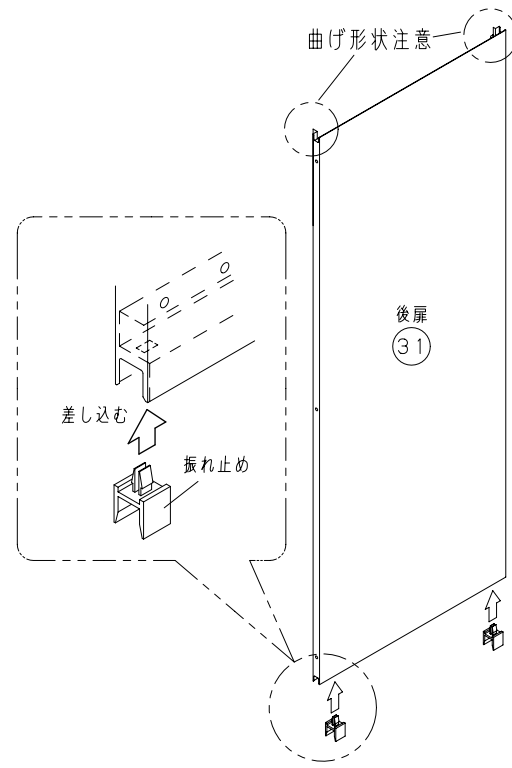
高さ調整ボルト M6×30 2コ

スプリングワッシャー付きナット 2コ

※扉の高さ調整をする際には戸車金具に取り付けている、  
 高さ調整ボルトで調整します。

※扉がスムーズに動くように調整して下さい。

※スプリングワッシャー付きナットは、高さ調整ボルトの  
 ゆるみ止め用です。扉調整後、戸車金具に向かって絞めて下さい。



1 4 本図は左開き  
扉の上下方向に注意

- (1) 前扉(32)に引手と錠前、扉下部に振れ止めを取付ける。  
 引手: M6×12ネジ W+SW付き 2コ  
 M6ナット 2コ

※振れ止めは、パチンと音がするまで押し込んで下さい。  
 ※右開きの場合は、扉の上下が逆になります。

ボルト・ナット不要

- (2) 前扉(32)を本体に取付ける。  
 上部を前ランマレールの間に差し込み  
 扉下部切り欠きを土台レールの内側に  
 合わせる。

ボルト・ナット不要

- (3) 戸車金具(前扉用)(33)を前ランマ(11)の  
 レール(内側)にのせ、前扉(32)に取付け、  
 扉の高さ調整します。

メッキボルト 4コ

ナット不要

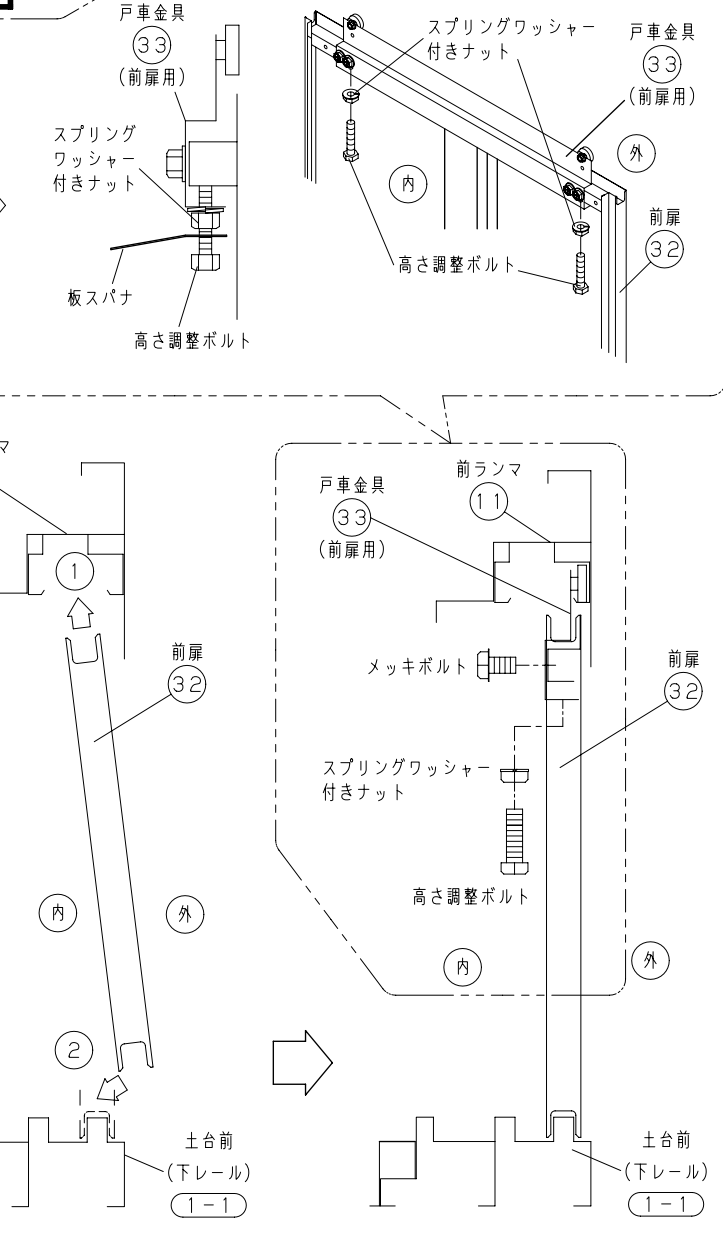
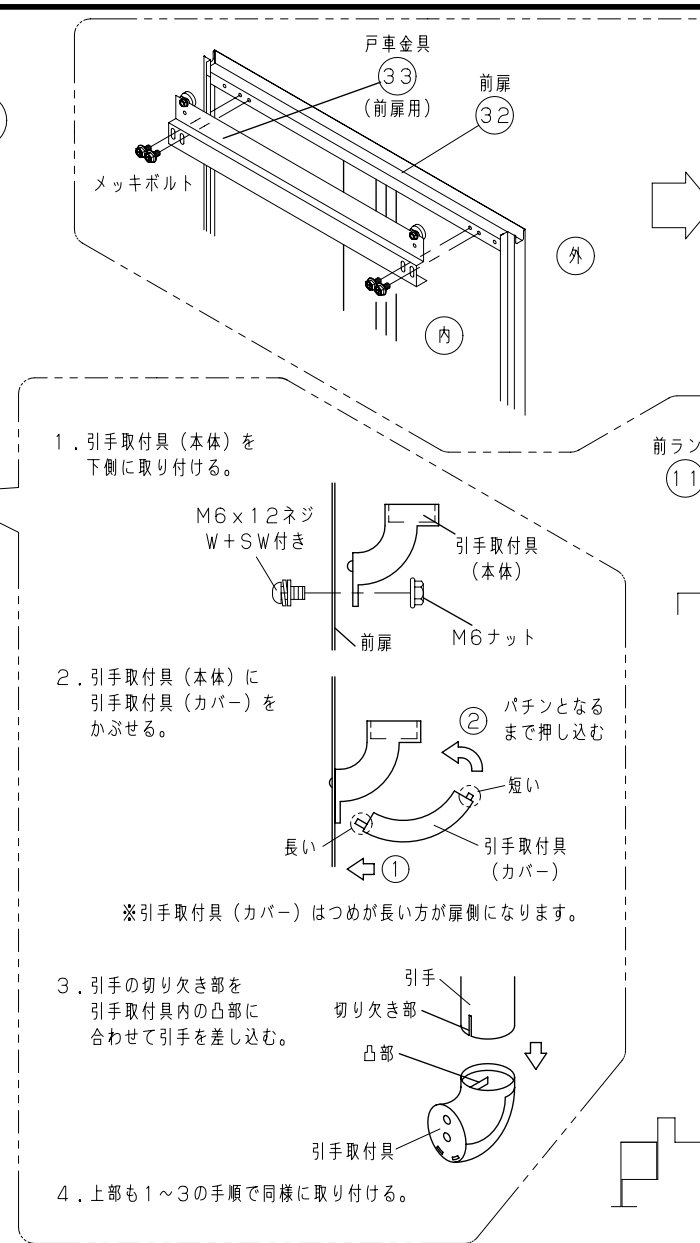
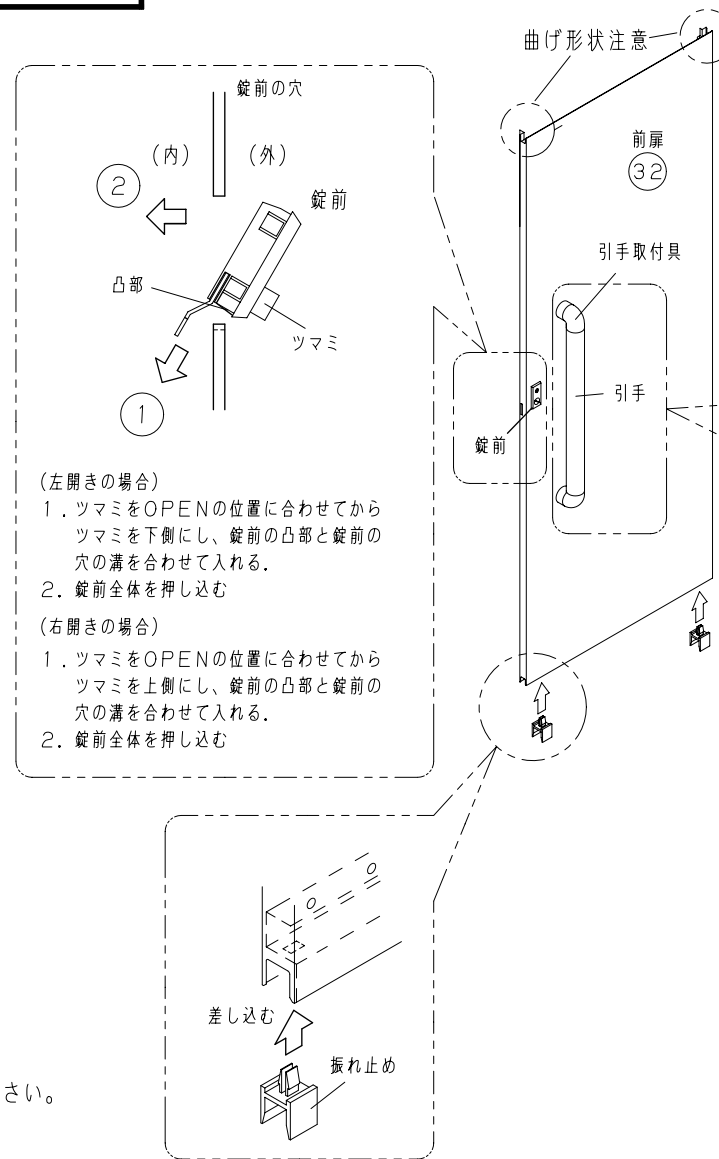
高さ調整ボルト M6×30 2コ

スプリングワッシャー付きナット 2コ

※扉の高さ調整をする際には戸車金具に取り付けている、  
 高さ調整ボルトで調整します。

※扉がスムーズに動くように調整して下さい。

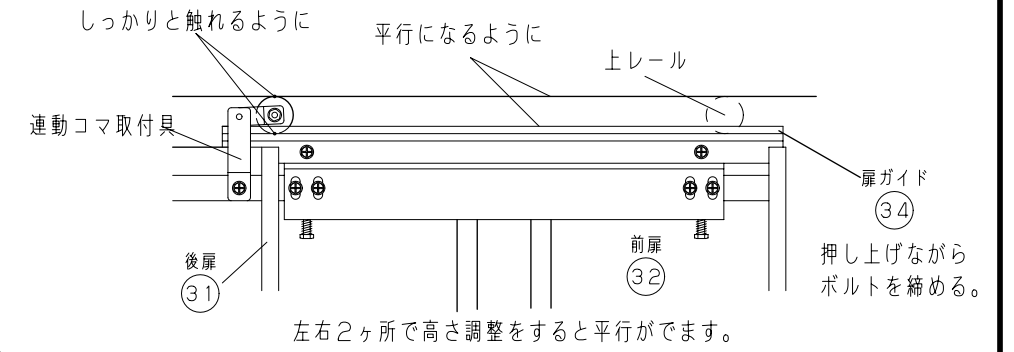
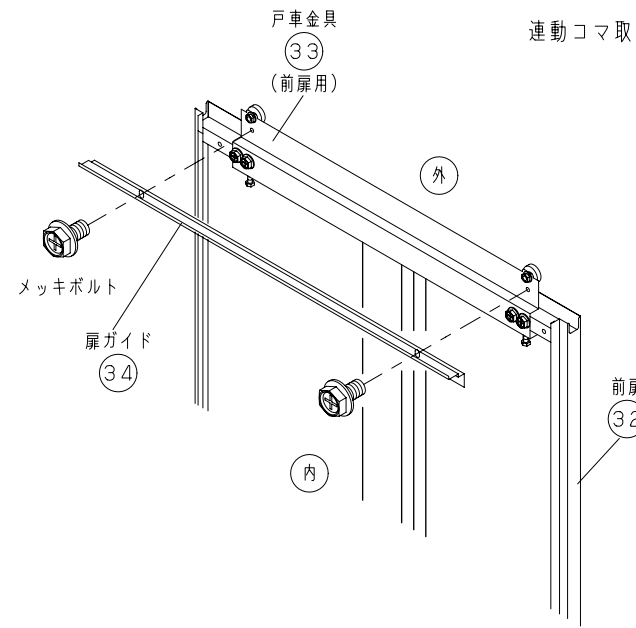
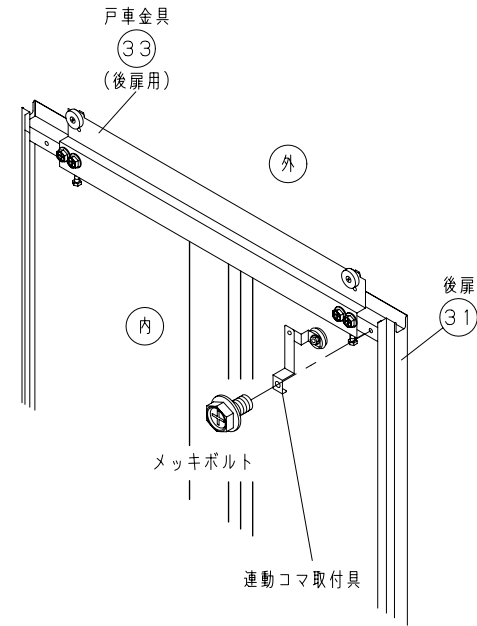
※スプリングワッシャー付きナットは、高さ調整ボルトの  
 ゆるみ止め用です。扉調整後、戸車金具に向かって絞めて下さい。



15

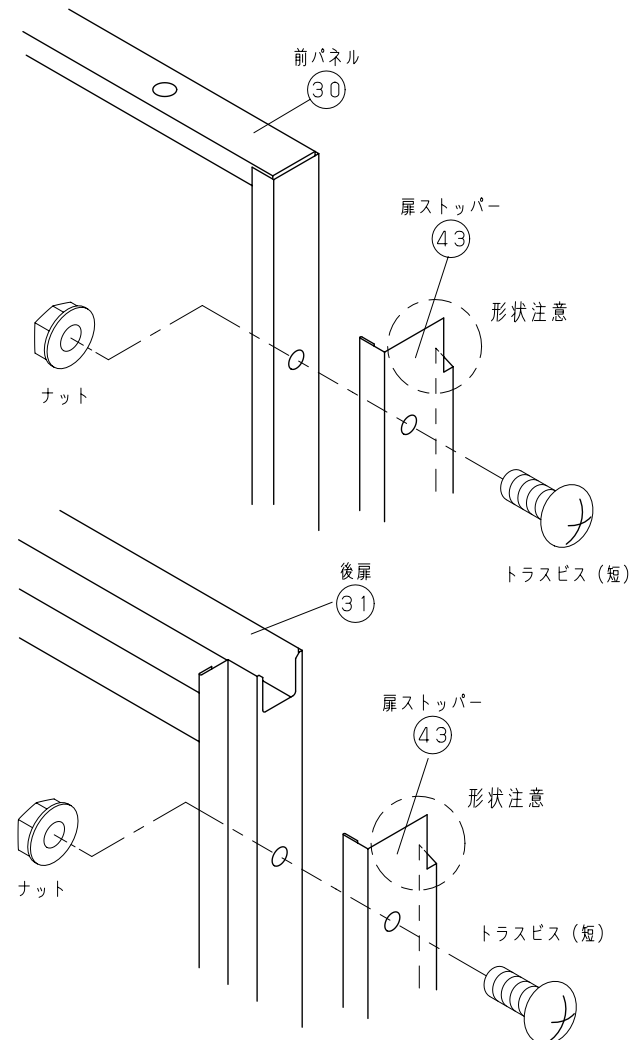
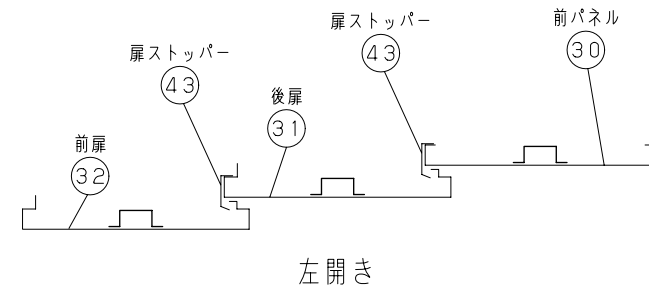
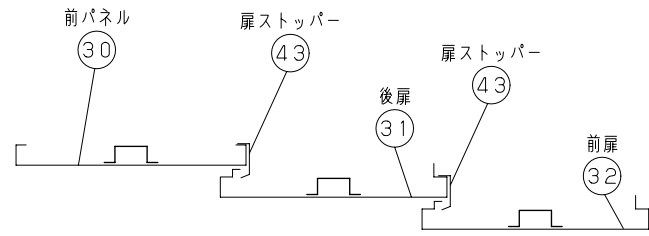
本図は左開き  
扉の上下方向に注意

- (1) 後扉(31)に連動コマ取付金具を取り付ける。  
※右開き、左開きでは連動コマ取付金具を取付ける所が  
左右反対になります。  
メッキボルト 1コ ナット不要
- (2) 前扉(32)に扉ガイド(34)を取付ける。  
メッキボルト 2コ ナット不要
- (3) 扉ガイド(34)の高さ調整をする。  
連動コマを前ランマ(11)と扉ガイド(34)の両方に触れるように  
扉ガイド(34)の高さを調整して下さい。  
(扉ガイド(34)を押し上げながらボルトを締める。)  
※この時、扉ガイド(34)が前ランマ(11)と平行になるように  
調整して下さい。  
しっかりと調整しないと扉が連動しません。  
又、スムーズに連動するように、連動コマへの  
圧力を加減して下さい。



16

- (1) 扉ストッパー(43)を物置の内側から前パネル(30)、後扉(31)にそれぞれ取付ける。  
注：扉が半開きの位置で取り付けて下さい。  
※扉ストッパーには向きがありますので、注意して下さい。  
前パネル：トラスビス(短)・ナット 各3コ  
後扉：トラスビス(短)・ナット 各3コ



17

- (1) 扉を閉めた状態でスキマができる場合は、戸車金具のボルトをゆるめ、高さ調整を再度行って下さい。
- (2) 開口側のパネルの見やすい位置に注意ステッカーを必ず貼り付けて下さい。
- (3) 部品の取付、ボルト・ナットの締め忘れがないか確認して下さい。

